



日頃の活動に対する皆様のご理解とご協力ありがとうございます。我々は、「2015 年 紀の国わかやま国体」での優勝を目指し日々7人制ラグビーのトレーニングに励んでいます。本レポートでは、2014 年度 4-6 月までの大会や遠征の活動を報告します。

YC&AC JAPAN SEVENS (2014/4/6)



早稲田大学に勝利！！

神奈川県横浜市で開催された第 55 回 YC&AC (Yokohama Country & Athletic Club) JAPAN SEVENS に出場しました。大会には、関東トップレベルの大学やクラブチーム計 16 チームが出場、我々のこれまでの練習の成果を発揮する絶好の舞台となりました。

1 回戦は大学ラグビー界強豪の早稲田大学との対戦。前半を 2 点ビハインドで折り返したものの、試合終了間際に逆転のトライを挙げ、結果 24-19 で勝利しました。2 回戦は本大会昨年度優勝チームの流通経済大学との対戦。外国人選手や日本代表選手がいるチームに勝負を挑みましたが、残念ながら結果 0-59 で敗北となりました。スピードとパワーを兼ね揃えたチーム相手にどう戦い勝利を収めるかが今後の課題となりました。



長崎県招待試合 (2014/4/20)



アウェーの地で長崎県代表に勝利！！

長崎県長崎市で開催された第 38 回長崎招待ラグビーに参加しました。長崎県は、本年度第 69 回国体（長崎がんばらば国体 2014）が開催されることから競技力向上に着手しています。その一例として、昨年開催された第 68 回東京国体にて、長崎県代表は 7 人制ラグビー競技の部でベスト 4 に入賞しました。

たくさんの長崎県ラグビーファンが集ったアウェーの地で始まった戦い。我々は、序盤に先取点、その後も追

加点を挙げ、試合をリードすることができました。後半に 1 トライを返されるものの更なる追加点により、終わってみれば 33-5 で勝利しました。勝って尚、今後の課題や修正点もみつかったので、日々の練習の中で解決を図り、今秋の長崎国体出場を勝ち取りたいです。

愛知一宮セブズ (2014/5/10-5/11)



大会ベスト4！！

愛知県一宮市で開催された第5回関西一宮セブズ大会に出場しました。西日本の22府県の代表が出場する大会であり、我々の目標はカップトーナメント優勝です。

初日は、山口県・香川県・和歌山県の3チームによるリーグ戦でした。我々は、両県に勝利を収め(対山口県 40-5、対香川県 50-0) リーグ1位となり、カップトーナメント(1位チーム同士のトーナメント)

ト)への出場権を獲得しました。続く2日目は、負けたら終わりのトーナメントにて優勝を目指し戦いました。初戦は愛媛県。スピードランナーが多いチームでしたが、序盤から優位に試合を進め、28-5で勝利しました。次の試合は準決勝、勝てば決勝進出です。相手は同じ近畿の兵庫県となりました。先取点を取ったものの、取れば取り返されるというシーソーゲームとなり、17-17で試合終了となりました。規定により延長戦はなく抽選に。結果は、兵庫の抽選勝ちでした。我々は、カップトーナメントベスト4すなわち全チーム中ベスト4という結果で日程を終えました。兵庫県は、続く決勝戦にて京都府に勝利し、優勝しました。我々が接戦に勝利すれば優勝できたかも...と考えると悔しい部分もありました。この敗北を糧にして更なるレベルアップを目指します。

福岡遠征 (2014/5/30-6/1)



セブズの理解が高まる！！

福岡遠征では、トップリーグ九州電力(キューデン・ヴォルテクス)所属であり元セブズ日本代表である山本英児氏よりセブズの戦い方についてコーチングを受けました。選手一人ひとりがセブズを理解し、個人スキルを伸ばすことでチーム力の底上げにつながります。山本さんから学んだことは、ベーシックではありましたが非常に大切なことばかりでした。その後、福岡県代表と練習試合を実施。学んだことを活かす絶好の機会となりました。

試合の中で、できたこと、できなかったことがあり、また選手個人においてもスキルの成熟度は異なります。練習や試合の中で繰り返し試すことで、チームの戦術として浸透していくのだと考えています。

【編集後記】5/3-4に大阪体育大学、近畿大学の施設をお借りして強化合宿を行いました。合宿では、チームでのユニット練習や個人スキル練習の他に、日本代表のS&C(Strength & Conditioning)コーチも務める潮田健志氏をお招きし、ウェイトトレーニングのセッションも実施しました。チームとして個人として目標・課題を持ち、日頃のトレーニングに励む大切さを改めて実感できました。我々がこういった活動を続けていけるのは、皆様のご理解とご協力のおかげです。選手・スタッフ一同、感謝の気持ちを忘れることなく日々邁進して参りますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

